

発刊について

私たちの竹富町は、日本のいちばん南の町で、大海原に浮かぶたくさんの島々があります。人々が生活している島は九つで、その中の六つの島に小中学校があります。

島と島の交通は船で海を渡らないと行けません。それで、同じ竹富町で生活していても他の島の様子は分からないことが多いと思います。

竹富町をもっとよくしていくためには、島々のことを知ることが大切です。島々のことが分かると、どうすれば竹富町がより住みやすい町になり、発展していくのか答が見つかると思います。

この本「結びあうしま島」は、みなさんが竹富町の島々の自然や産業、伝統文化、人々の暮らしについて調べて、学習し、ふるさとを愛し、ふるさをよくしていける力をつけてほしいと願ってつくられました。

竹富町には、南十字星が見える島、すばらしい伝統文化、世界にほこれる大自然など宝がいっぱいです。

この本を活用して竹富町のことをしっかり学習し、それぞれの島や地域の特性を活かして、島々が結び合い、豊かで住みよい島づくりにうんとがんばる人に育ってほしいと期待します。

おわりに、この本をつくって下さった先生がたに心から感謝申し上げます。

2013年3月

竹富町教育委員会

教育長 慶田盛安三